

2022 年度活動計画

■活動計画

1. 基本方針

- (1) 路上生活者及び生活困窮者をアウトリーチやメール等 IT 活用により発見し、また行政からの支援要請者にも対応し、自立に向けた相談支援活動を行う。
- (2) 生活保護や就労により一定の自立が可能になった方に対しても、継続して訪問を行うことにより地域での生活を定着できるよう支援する。
- (3) 就労支援活動充実のため、就活ハンディキャップ対策を強化すると共に協力事業者開発を行う。
- (4) 地域の医療・福祉機関との連携を強め心身両面での健康支援を行う。

2. 実施計画

目的	実施項目	内容	数値計画
1. 路上生活者や生活困窮者の発見	炊出し (コロナ新型対策時は食料配布)	・毎週木曜日 カトリック甲府教会	年間 50 回程度 利用者 1,750 名(@35 名)
	見守りパトロール (ボランティア) 定例パトロール(職員)	・偶数月第 3 日曜日 8 月、12 月は夜間 ・毎週 1~2 日	年間 50 回実施
	メール、電話での相談	・随時受け付け迅速に対応	
2. 路上生活者や生活困窮者への支援	衣食住の提供 (※注 1 一時生活支援事業)	・ライフ荘 3 室	年間利用者 40 名(400 泊)
	訪問や同行支援 (※注 2 訪問支援事業)	・生活保護申請、新住居探し、年金事務所同行、病院受診同行等 ・既支援者の継続訪問 ・ひきこもり者の見守り	
	就労支援 (※注 2 訪問支援事業)	・就活ハンデを抱えている人への丁寧な支援 ・協力事業主の開拓	就労実績 20 名
3. 路上生活者や生活困窮者の健康維持・増進	炊出し会場での健康相談	・毎週木曜日 カトリック甲府教会	年間 50 回実施 利用者 1500 名(30 名)
	巡回健康相談	・毎週金曜日 路上生活者や独居高齢者宅訪問	年間 50 回実施 利用者 150 名(@3 名)
	他機関との連携	・無料低額診療(甲府共立病院、石和共立病院、住吉病院) ・地域包括支援センター	
4. 広報・研究活動他	ニュースレター	・2022 年春、秋発行	1500 部×2 回発行
	ホームページ	・タイムリーな更新 ・メールでの迅速対応	
	困窮者の実態と課題の把握	・県立大学との共同研究	
	困窮者支援策情報の入手	・ホームレス全国支援ネットワークとの連携	

※注 1 受託事業(甲府市、笛吹市、山梨市、都留市) 注 2 受託事業(甲府市)